

被服学科履修モデル<染織文化財コース>

取得可能資格: 衣料管理士(1級)、学芸員

染織文化史や染織品の保存修復などを深く学び、博物館の学芸員や、修復技術者、染織品の保存・修復に関する専門知識が必要な企業などで活躍できる人材を育成します。特に「保存・修復」の研究・知見は国内外でもトップクラスで、博物館・美術館の収蔵する染織文化財の保存修復や染料分析を行っています。授業の内容にはこのような最先端の研究成果を反映しています。

学年		1年次	単	2年次	単	3年次	単	4年次	単
教養教育科目	自律と努力コア	基礎ゼミナール● ライフプランと自己実現● 課題解決ワークショップ●	1 2 1						
	創造とキャリア	情報リテラシー	情報処理 データサイエンスとICTの基礎●	2 2	情報の分析と活用AB (ABどちらか)	2			
		英語	英語コミュニケーションⅠ● 英語コミュニケーションⅡ●	1 1					
	コア	英語+初習外国語(6)	自由に履修	6					
		その他(6)			生物学への招待 芸術をひらく 法律を学ぶ 健康とスポーツ実習A 健康とスポーツ実習B	2 2 2 1 1			
	協働とリーダーシップコア					現代社会の諸問題(文化・芸術)	2		
合計単位			16		10		2		0

28

専門科目		1年次	単	2年次	単	3年次	単	4年次	単
被服素材に関する知識・技術	被服材料学Ⅰ●◎	2	被服材料学Ⅱ◎	2	被服繊維学実験◎	1			
	被服基礎科学○	2	被服材料学実験◎	1	機器測定法○	2			
被服の管理、染色・加工に関する知識・技術			被服管理学Ⅰ●◎	2	染色実習○	1			
			被服管理学実験◎	1			染織品保存科学	2	
染織文化に関する知識・技術	染織文化史●○	2	東洋服装史	2					
	西洋服装史	2	染織品保存修復論	2	染織品保存修復実習	1			
伝統的衣服の制作に関する知識・技術	和服文化論●	2	伝統和服制作実習Ⅰ	1	伝統和服制作実習Ⅱ	2			
	被服造形基礎実習	1							
被服造形に関する知識・技術	被服造形学●◎	2	被服造形実習Ⅱ◎	1					
	被服造形実習Ⅰ◎	1							
被服と情報処理に関する知識・技術	コンピュータグラフィック	2	応用統計学Ⅰ○	2					
	被服デザインに関する知識・技術	被服デザインⅠ●○ 被服デザインⅡ◎ 色彩デザイン○	2 2 2	デザイン計画学Ⅰ○	2				
アパレルの流通・消費に関する知識・技術	アパレル消費科学●◎	2	消費者調査法○	2	マーケティング論○	2			
					ファッションビジネス論○	2			
					消費衣生活論◎	2			
被服と環境、健康に関する知識・技術					被服衛生学◎	2			
衣料管理士用					テキスタイルアドバイザー	1			
共通科目							卒業論文	6	
合計単位数			24		20		18		6

68

学芸員資格取得に必要な科目		1年次	単	2年次	単	3年次	単	4年次	単
必修科目	必修科目			生涯学習概論	2	博物館経営論	2	博物館実習	3
				博物館学概論	2	博物館資料論	2		
				博物館教育論	2	博物館資料保存論	2		
						博物館展示論	2		
						博物館情報・メディア論	2		
合計単位		0		6		10		3	

19

40 36 30 9 115

その他、専門科目12単位以上、自由選択科目16単位以上履修して、124単位以上とする

- : 卒業要件必修
- ◎: 衣料管理士資格認定必修
- : 衣料管理士資格認定選択